

令和3年度 広島県社会保険労務士会通常総会次第

司 会 ()

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 出席会員数の確認 (本人出席 名、委任状 名、計 名)
4. 議長、副議長の選任 (議長： 、副議長：)
5. 議事録署名人の選任 (署名人： 、)
6. 議事運営委員会の報告
7. 議 事
 - 第1号議案 令和2年度事業報告承認に関する件
 - 第2号議案 令和2年度収入・支出計算書承認に関する件
(会務の執行及び会計監査報告)
 - 第3号議案 令和3年度事業計画(案)に関する件
 - 第4号議案 令和3年度収入・支出予算書(案)に関する件
 - 第5号議案 役員改選に関する件
8. 来賓祝辞
9. 閉 会

令和2年度 事業報告

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日

I. 総務関係

1. 組 織

(1)-1 広島県社会保険労務士会支部別個人会員数および異動状況（令和2.4.1～令和3.3.31）

事項別 支部別	令和2.3.31 現在会員数			入 会			退 会			変 更				令和3.3.31 現在会員数		
	開業又は 法人社員	勤務等	計	開業又は 法人社員	勤務等	計	開業又は 法人社員	勤務等	計	開業又は 法人社員	勤務等	開業又は 法人社員	勤務等	開業又は 法人社員	勤務等	計
広島	407	98	505	17	17	34	16	13	29	12	8	9	11	411	99	510
呉	77	18	95	5	1	6	1	1	2	3	0	2	1	82	17	99
三原	47	3	50	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	47	3	50
福山	136	30	166	4	3	7	5	0	5	3	1	3	1	135	33	168
三次	10	4	14	0	1	1	1	1	2	1	0	0	1	10	3	13
合計	677	153	830	26	23	49	23	16	39	19	9	14	14	685	155	840

※ 他県会からの入会者 … 6名

※ 他県会へ移管 … 4名

(1)－2 紛争解決代理業務の付記（令和2.4.1～令和3.3.31）

種 別	令和元年度末会員数	令和2年度内訳	令和2年度末会員数
開 業	240	5	245
法人の社員	34	2	36
勤 務	20	0	20
そ の 他	4	0	4
計	298	7	305

(2) 広島県社会保険労務士会法人会員数および異動状況（令和2.4.1～令和3.3.31）

法人会員数	令和元年度末会員数	令和2年度中増減内訳		令和2年度末会員数
		入会法人数	解散・廃止法人数	
	35 法人	5 法人	0 法人	40 法人

(3) 登録の状況（令和2.4.1～令和3.3.31）

種 別	人 員
新 規 登 録	43名
再 登 録	0名
変 更 登 録	76名
証 票 再 交 付 申 請	3名
登録事項等・社員資格証明	14名

法人

種 別	法 人
新 規 登 載	5法人
変 更 登 載	17法人

2. 会議の開催

- (1) 広島県社会保険労務士会の事業運営のための理事会5回、正副会長各部長関係会議7回、支部長会議1回、総務部会5回、研修部会4回、広報部会1回、業務部会1回、事業部会1回、綱紀委員会1回、成年後見センターサポート委員会3回、会報編集委員会6回、苦情処理委員会7回、社労士試験関係会議8回、働き方改革関係会議他諸会議を開催した。

- (2) 中国・四国地域協議会会長会議が香川県で令和2年7月31日に行われた。
- (3) 中国・四国地域協議会主催の社会保険労務士フォーラム（愛媛県会担当）は新型コロナウイルスの影響により中止となった。
- (4) 中国・四国地域協議会意見交換会（正副会長会議）が令和2年11月13日及び令和3年1月19日にオンラインにより開催され、会長、副会長、事務局長、参与が参加した。
- (5) 中国・四国地域協議会主催の社会保険労務士研修会は新型コロナウイルスの影響により中止になった。

3. 関係行政機関に対する協力

- (1) 労働保険年度更新事務応援 各会場 中止

4. 福利厚生に関する事業

- (1) 結婚祝い 1件、 傷病見舞い 2件、 香典 14件を支出

- ① 結婚祝い 広島支部
- ② 傷病見舞い 広島支部
- ③ 香典（会員ご本人） 広島支部
呉支部
（会員の実父） 福山支部
（会員の実母） 広島支部

（会員の義父） 広島支部
（会員の義母） 福山支部

- 5. 社労士試験事務受託に伴い、試験監督員等 66名が協力、実施した。
- 6. 紛争解決手続代理業務試験事務受託に伴い、協力、実施した。
- 7. 会員データの整理、会計資料の作成等事務の合理化を推進した。

8. 連合会認証局への加入促進及び会費の口座振替を推進した。
9. 会則等の変更及び検討を実施した。
10. 広島県社会福祉協議会の「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」の事業に参画した。

II. 研修関係

1. 研修会の開催（広島・三原・福山の各会場およびオンラインにて実施）

- (1) 4月 広島県及び広島労働局との協定に基づく働き方改革研修会 中止
- (2) 7月 「広島県との働き方改革の推進に係る連携協力に関する協定」に基づく専門研修 60名（広島・集合研修）
研修内容 ①企業ゲストによる働き方改革取り組み事例の発表
講師 テクノス三原株式会社 代表取締役社長 向田 尊俊
②働き方改革の具体的な取り組みのアイデア
講師 株式会社ワーキンエージェント 取締役 藤原 輝
- (3) 11月 「広島県との働き方改革の推進に係る連携協力に関する協定」に基づく専門研修 オンライン研修
研修内容 ①テレワークの導入と定着のための中小企業へのアドバイス手法
講師 株式会社テレワークマネジメント 代表取締役 田澤 由利
- (4) 11月 業務研修会
研修内容 ①最新の労働審判判例の解説と実務対応
(福山会場より配信) 116名（会場での受講 24名、オンライン 92名）
講師 弁護士 山本 陽一（岡山弁護士会所属）
②ウィズコロナ時代の労務管理 ～問題点と対応策～
(広島会場より配信) 145名（会場での受講 32名、オンライン 113名）
講師 弁護士 前園 健司（福岡弁護士会所属）

(5) 1月 基礎実務研修会 43名（広島 37名、福山 6名）

研修内容 ①社会保険の基礎的な実務 講師 玉井 郁子（広島）

講師 後藤 克志（福山）

②労働保険の基礎的な実務 講師 大喜多 淳（広島）

講師 河良 貴裕（福山）

(6) 2月 人を大切にする人事労務管理研修会 220名（会場での受講 50名、オンライン 170名）

研修内容 ①日本フルハップの事業内容について

講師 公益財団法人 日本中小企業福祉事業財団 中国支局 担当者

②「同一労働同一賃金」改革のポイント

講師 東京大学社会科学研究所 教授 水町 勇一郎

(7) 3月 新規加入会員研修会 71名（会場での受講 33名、オンライン 38名）

令和元年度の開催は新型コロナウイルスの影響により延期としたため、令和2年度は直近2年の新入会員を対象とした
必須研修を行った。

研修内容 ①社会保険労務士法について

講師 積河内 弘樹 副会長

②社会保険労務士の倫理について

講師 日南田 悟 副会長

2. その他の研修

(1) 年金相談員研修

年金事務所相談員を対象に研修を行った。

(2) 全国社会保険労務士会連合会主催

- ① 第16回特別研修（紛争解決手続代理業務に関する研修） 10月10日～11月28日
 中央発信講義 30時間、 グループ研修 18時間、 セミナール研修 15時間
 45名（当会 20名、他県会 25名）
- ② 2月 倫理研修 169名
 全国社会保険労務士会連合会の受講システムにより行われた。

Ⅲ. 広報関係

1. 社労士制度の広報

- (1) 会報を9月と1月に発行し、ミニ会報誌を5月と6月に発行した。
- (2) ホームページを随時更新し、一般と会員向けに情報発信するとともに、会員名簿を随時掲載し、会員の利便性向上を図った。
- (3) ホームページ、新聞広告等にキャッチコピー「『人を大切にする企業』づくりから『人を大切にする社会』の実現へ」を掲示した。
- (4) 社労士制度推進月間PR活動の一環として全国社労士会連合会作成の除菌ウェットティッシュを配布した。
- (5) 社労士制度推進月間PR活動の一環として例年開催される「広島県社労士会セミナー」は中止とした。
- (6) 社労士制度推進事業として各支部において行う無料相談会を支援した。

広島支部	無料年金・労働相談会	相談員	24名、サポーター	0名、相談件数	51件
	広島市中区役所「無料総合相談」	相談員	7名、相談件数	6件	
	廿日市市役所「無料総合相談」	相談員	6名、相談件数	3件	
	佐伯区民まつり	中止			
	安芸区民まつり	中止			
	南区安全・安心なまちづくりフェスティバル	中止			
呉支部	呉市及び東広島市での無料相談会	中止			

三原支部	労働・年金無料相談会	中止		
福山支部	社労士制度推進月間無料相談会	相談員	10名、相談件数	12件
	福山市役所社会保険労務相談	相談員	6名、相談件数	16件
三次支部	三次市及び安芸高田市での無料相談会	中止		

(7) 新聞を媒体として社労士業務の広報、並びに活用促進について広告した。

① 12月2日の「社労士の日」に合わせ中国新聞に、題下広告及び「社労士会労働紛争解決センター広島」、「街角の年金相談センター広島・福山」、「総合労働相談所」のワンストップ体制についての全面広告を掲載した。

② 広島商工会議所、広島県商工会連合会の会報誌等を活用し社労士の活用をPRした。

(8) 広島自由業団体連絡協議会の会議及び無料よろず相談会は、新型コロナウイルスの影響により中止となった。

(9) 「働き方改革推進・働く女性応援会議ひろしま」の構成組織として、会議に出席し、県会の「働き方改革推進」への取り組みについて広報した。

(10) 広島県立大学との協定を締結した。

(11) 学校教育での社労士の活用について

会員延べ8名により、広島県立東高等学校、広島市立広島商業高等学校での「出前授業」を実施した。

2. 社労士の地位と認知度の向上

(1) 行政機関、刑務所等相談会への協力を通し社労士の地位と認知度の向上を図った。(相談員延べ 38名)

3. その他

(1) 社労士賠償責任保険のPRを会報に掲載した。

(2) 連合会実施の「全国広報担当者会議」に出席した。

IV. 業務関係

1. 職域環境の確立と地位向上の促進

- (1) 苦情処理相談に係る打合せ会議 7回実施した。
- (2) 業務に係る打合せ会議 1回実施した。

2. 業務侵害行為の防止に関する取り組みおよび不適切な情報発信への取り組み

- (1) 他士業、県会会員等の業務侵害等に関する事項および不適切な情報発信等について、ホームページ、ブログ等の検索を行った。

3. 懲戒処分に係る聴聞会に出席した。

V. 事業関係

1. 社労士の業務拡大・改善に関する事項

- (1) 労務監査・労働条件審査推進委員会を実施した。

- ① 広島県指定管理者選定委員会6部局に7名の委員を派遣した。
- ② 広島県下の7市町の労務監査指導監査専門員として社会福祉法人20法人に対して10名で監査を行った。
- ③ 広島県と委託・役務業務契約を締結している業者のうち6業者に対して労務監査を行った。
- ④ 広島県の低入札価格調査対象工事に係る工事完成後調査における労務監査を12業者に対して実施した。
- ⑤ 安芸高田市の低入札価格調査対象工事に係る工事完成後調査における労務監査を2業者に対して実施した。
- ⑥ 広島県中小企業家同友会の2業者に対して労務監査を実施した。

- (2) 医療労務コンサルタント事業の拡充

- ① 地区単位の医師会を訪問して、小規模医療機関を対象とした医療労務コンサルタント事業を促進した。

2. 相談コーナー

- (1) 常設行政相談会を実施した。

- ① 行政評価局の「行政困りごとなんでも相談所」（第3木曜日）に相談員1名を派遣した。

(2) 「総合労働相談所」を開設した。

① 毎月第2・3・4木曜日に開催、令和2年度中の相談件数 労働相談等 121件（前年比32件増）

3. 「災害復興支援事業」への協力

(1) 広島県災害復興支援士業連絡会 4回出席

Ⅵ. 広島県社会保険労務士会 街角の年金相談センター運営部関係

1. 日本年金機構「街角の年金相談センター広島・福山」の運営を実施した。

(1) 社労士相談員 広島 8名、福山 19名

2. 日本年金機構中国ブロック本部との協議を4回実施した。

(1) 日本年金機構との事務手続き等について

3. 日本年金機構との年金相談窓口等の運営業務受託

(1) 年金事務所（巡回相談を含む）の年金相談窓口での相談対応および総合相談室における総合相談に対応（延べ2,948名）

Ⅶ. 社労士会労働紛争解決センター広島関係

(1) あっせん件数 1件（不応諾 1件）

